

日本生命倫理学会会報 No. 57

●目次

年頭のご挨拶……………	1
会員調査カードご返送の御願……………	2
本年度会費納入のお願い……………	3
第31回年次大会候補地募集……………	3
生命倫理通巻27号発行のお知らせ……………	4
第29回年次大会のお知らせ……………	3
「若手育成助成」募集のお知らせ……………	4
事務局からのお知らせ……………	4

日本生命倫理学会事務局
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町17-1
日本橋ロイヤルプラザ9F 904 号室
Tel. & Fax. 03-6231-0576
E-mail jab@nifty.com
URL <http://ja-bioethics.jp/>

《 年頭のご挨拶 》

代表理事：会長 甲斐 克則

明けましておめでとうございます。年頭にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

まずは、第28回日本生命倫理学会年次大会が今年の12月3日と4日に大阪大学吹田キャンパスにおいて盛況裡に終わったことに対して、加藤和人大会長をはじめ、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。学会報告の質が相当に高まったことを実感した大会でした。何よりも、若手の方々がのびのびと活躍しておられ、各報告や議論を拝聴しても、次世代を担う会員の層の厚みがさらに増したことを確信しました。内容としても、ゲノム編集をめぐる議論が沸騰しつつある中、金田安史先生（大阪大学教授）の特別講演をはじめ、ワークショップでもこの問題が正面から取り上げられて議論がなされたことは、意義深いことでした。また、アジア生命倫理学会と連携したシンポジウムが開催されたことも、国際化に向けた第1歩となりました。

さて、各方面で激動が予想される年が始まりましたが、今年も、新たな問題が議論の対象として登場してくるような気がします。その分だけ、引き続き、日本生命倫理学会に期待されるものも多くなることと思います。それに対応すべく、昨年につき、本学会では、活性化のため、年に1度の大会を柱としつつも、各部会を中心とした活動、複数の部会が連携した活動、各地の研究会と連携した活動、他の国内外の学会等と連携した活動が予定されています。各地でのシンポジウムやセミナー等が当面中心となりますが、様々な活動を通じて、重要な課題を正面から受け止めて堂々と議論する場を広く設けることが、今後の日本における生命倫理の活性化と深化に繋がることを確信しています。

また、第29回年次大会は、12月16日と17日に板井孝壱郎理事を大会長として宮崎市で開催されますが、本年も、皆様の積極的なご参加を期待しております。

◇「会員調査カード」記入・返送のお願い ◇

第10回役員選挙実施にともない、5月に会員名簿を発行予定です。また、所属分野別「選挙人・被選挙人名簿」（正会員のみ）も作成いたします。正確な情報収集のため、会員調査にご協力下さいますようお願い致します。

同封の「会員登録カード」の内容をよくお確かめいただき、「会員調査カード」(返送用ハガキ)に必要事項を記入し、当学会事務局宛に **3月31日 必着**でご返送下さい。切手は不要です。同封の個人情報保護シールは、必要に応じてご利用下さい。

会員情報は当学会の運営目的以外には使用いたしません。が、**会員名簿には、原則として、会員の方が掲載可とした情報のみ掲載いたしますので、《ご記入の流れ》をよくお読みのうえ、ご記入・ご返送下さい。**

《 ご記入の流れ 》

- (1) ご自身の「会員登録カード」（登録情報）の確認（会報と同封されています）
※太線で囲まれた部分が名簿掲載対象です。
- (2) 氏名の記入（全員）
- (3) 内容に変更がある場合：「会員調査カード」（返送用ハガキ）に変更内容を記入
変更なしの場合：「**変更なし**」と記入
- (4) 勤務先住所・自宅住所 及び TEL・FAX・E-mailについて、
掲載「可・不可」にチェックを入れる（全員）
- (5) 送付先とメールマガジンのご希望についてご確認下さい（全員）。
- (6) その他、お伝えしたいことがございましたら、ハガキ表側通信欄をご利用ください。
- (7) 投函（切手不要）
(事務局FAX：03-6231-0576への送信も可)

※正会員の所属分野については下記をご参照下さい。(学生会員・会友は「準」と記載されています)

- 1 第1分野 生命科学、科学技術、医学・医療、看護、コメディカル、その他の関連領域
- 2 第2分野 哲学、倫理学、心理学、科学思想史、その他の関連領域
- 3 第3分野 法律学、経済学、経営学、その他の関連領域
- 4 第4分野 宗教学、社会学、社会福祉学、文化人類学、その他の関連領域

※「会員調査カード」のご返送がなかった場合は、**勤務先・自宅の住所のみ、現在の登録内容のまま掲載します。**TEL・FAX番号、E-mailアドレスは掲載いたしませんのでご注意下さい。

◇ 本年度(2016年度 2016.4.1~2017.3.31)会費納入のお願い ◇

本年度(2016年度)会費および過年度分の会費が未納の方には、郵便振込用紙を同封しております。大至急お振り込み下さい。

会則の規定により、会費未納の方は以下の扱いとなりますので、ご注意下さい。

★本年度(2016年度)会費未納の正会員は、次年度(2017年度)に行われる役員選挙の選挙権・被選挙権を失います。 (会則第4条6項)

★2年以上会費未納の会員・会友は退会扱いとなります。 (会則第4条7項2号)

なお、退会の受付は前年度中においてお願いしております。年度途中での退会に際しましては、会費をお支払いいただいておりますので予めご承知おきください。

また、会費をお振り込み下さった正会員には、学会誌「生命倫理」をお送りいたしますが、納入の確認からお手元に届くまで少し時間がかかる場合がございますのでご了承下さい。

◇ 第29回年次大会のお知らせ ◇

第29回日本生命倫理学会年次大会は、宮崎大学の板井孝彦 理事を大会長に、下記の通り開催されます。

大会テーマ：臨床倫理・研究倫理コンサルテーションの現在と未来

開催日：2017年12月16日(土)、17日(日)

開催地：シーガイア・コンベンション・センター

〒880-8545 宮崎県宮崎市山崎町浜山

なお、第29回大会実行委員会では、15日(金)の夕方、大会前日のプレ企画として、宮崎大学医学部附属病院における臨床倫理・研究倫理コンサルテーションの取り組みの「現在」を、実際に「臨床研究支援センター」「臨床倫理部」「安全管理部」の部屋等も見学し、体験して頂けるエクスカッションを計画中です。

その他、大会企画シンポジウムや特別講演等も鋭意、立案中ですので、詳細は決定次第お知らせいたします。

◇ 「若手育成助成」募集のお知らせ ◇

2016年12月4日の日本生命倫理学会総会においてお知らせしたように、日本生命倫理学会の若手研究者を育成するために「若手育成助成」制度を設けることになりました。これは、国際学会において発表する若手研究者への参加費、渡航費等の一部助成、国際ジャーナル掲載にかかる費用の一部助成を行うものです。

申請の募集は年に2回（初回は2017年1月中旬から2月末日、次回は2017年7月を予定）です。募集要項と申請書類は日本生命倫理学会ホームページにアップされていますのでご覧ください。

◇ 『生命倫理』通巻27号発行のお知らせ ◇

学会誌『生命倫理』通巻第27号が9月26日に発行され、本年度会費を既にお振り込み下さった正会員には既に発送させていただきました。

学生会員、会友は、会員価格2,000円にて学会誌をお求めいただけます。ご入用の方は、ホームページから申込用紙をダウンロードして記入し、事務局までファックスまたは電子メールにてお送り下さい。なお、学会誌の目次等はホームページでご確認下さい。

◇ 事務局からのお知らせ ◇

【学会事務局についてのご案内】

受付窓口： 原則として、月・火・木曜日 10:00～16:00

（夏季・冬季長期休業あり。詳細は学会ホームページをご覧ください）

電話・ファックス番号：03-6231-0576

電子メール：jab@nifty.com

【各種届出・申し込みについて】

各種変更届、学会誌購入申込、その他の申請書類につきましては学会ホームページよりダウンロードできます。ご記入いただきましたら、郵送、ファックス又は電子メール添付にて事務局までお送り下さい。ダウンロードができない方は、電話・電子メールにてお問い合わせ下さい。

但し、退会届につきましては、ダウンロード書類はございませんので、事務局迄、退会の旨、お申し出下さい。退会希望のお申し出ならびに退会届は前年度内にお済ませ下さい。

【学会誌バックナンバー販売のご案内】

現在、学会誌通巻12号～22号までの一括購入キャンペーンを行っております。価格は7,000円（税込・送料別途一律1,500円）、販売数25セットです。